

議事録

日本学術会議 物理学委員会 IAU 分科会 (第 24 期第 8 回)

日時：2020 年 5 月 8 日 (月) 15:00~16:00

場所：電子会議 (新型コロナウイルス感染症対策下のため。

ZOOM テレビ会議システムを使用。)

出席者：林、渡部、山崎、生田、相川、浅井、岡村、奥村、梶田、佐々木、芝井、新永、杉山、須藤、田近、千葉、観山、永原、村山、深川、藤井、山田

欠席：常田

オブザーバー：山岡均、大石雅寿 (国立天文台)

岡朋治 (宇電懇委員長)、野上大作 (光赤天連運営委員長)、

今田晋亮 (太陽研連会長)、森浩二 (高宇連会長)、

荻尾彰一 (CRC 実行委員長)、細川隆史 (理論懇運営委員長)

(順不同、敬称略)

(Q) 質問 (A) 回答 (C) コメントをあらわす。

1. IAU シンポジウム等の状況について

(含：新型コロナウイルス感染症 COVID-19 の影響について)

資料 IAU_8_1 に基づいて、IAU シンポジウムなどの状況について渡部委員長から報告があった。国内では、IAU シンポジウム 360 (開催地：広島予定) が延期された。国外でも、ほぼすべての国際学会が延期、中止またはオンライン開催へ移行されている。

IAU は 3 月 26 日付けで、バーチャル様式の採用、延期、中止など、今後の会議の開催についての指針を示した。特に、2020 年のアジア・太平洋地域の Regional Meeting (オーストラリア、パース) は中止となった。日本が検討している次回の APRIM 開催地の立候補は別の機会に行われると予想される (以下、議題 4)。同時に、IAU からオンラインイベント等の企画を通じて天文学への興味関心を高める活動を推奨する呼びかけがあった。

2. IAU 会員情報登録の状況について

山岡氏より、登録状況について報告があった。前回の分科会で推薦することが承認された 7 名のレギュラーメンバーについて、(辞退された 1 名をのぞき) 6 名を IAU へ推薦した。現在、IAU にて審議中である。

渡部委員長より、所属国の変更と退会の手続きについてコメントがあった。質疑の後、渡部委員長が IAU 分担金の査定根拠を含めた詳細を今後の分科会で報告することとなった。

・所属国の変更は可能である。手続きとしては、個人が申請し、移動先の当該 National Committee の承諾を得ることがまず必要である。それを確認し IAU 事務局が承認する。移動元の承認は不要である。

・IAU メンバは終身である。ただし所在の確認が困難となっている inactive member への対応は、IAU 事務局でも検討されている。なお分担金はメンバの数だけでなく各国の GDP などとも勘案して定められており、メンバの退会などによる実数の変化は、分担金の変化に直結しない。

(Q 浅井) IAU メンバが終身であることは、日本での募集・入会奨励の際に書かれているのか。

(A 渡部、岡村) 明示していないとの認識である。確認して検討する。

3. 太陽系外惑星命名の状況について

山岡氏より、状況の報告があった。日本からの提案「カムイ・チュラ」については、英語スペルの修正があった。

4. APRIM2023 準備状況

前回の分科会で承認された、国際天文学連合アジアパシフィック地域会議 (APRIM2023) [開催場所候補：福島県郡山市のビッグパレット福島]の招致について、その準備状況が山岡氏より報告された。APRIM2020 が完全に中止となり、次回の APRIM の開催地選考・決定の段取りが不明だが、決まり次第それに向けて対応する。

5. IAU OAE に関する国内グループの立ち上げについて

Office of Astronomy for Education (OAE) について、公募により、ドイツのハイデルベルクにある astronomy outreach centre "Haus der Astronomie (HdA)" がホストすることが 11 月末に決まった旨、渡部委員長から報告があった。

これに関連して、教育関係の人的ネットワークを構築すべく、各国に窓口となる担当者 National Astronomy Education Coordinator (NAEC) を置くこととなり、日本でも担当を指名する必要がある。渡部委員長から、これまでも積極的に天文普及教育に尽力されており、また、意欲と見識に優れる方として、富田晃彦氏 (和歌山大学) が推薦された。同氏は、現在、日本天文学会の教育担当理事も務めている。日本天文学会の教育担当理事を役職指定的な要件とするわけではなく、ただしこれも含めた属人的な観点にもとづいての推薦である旨が確認され、本分科会で満場一致にて、富田氏を推薦することを承認した。

6. その他

・岡村委員から、IAU の冊子「Big Idea of Astronomy」の日本語翻訳版が日本天文教育普及研究会の会員有志により完成した旨、報告があった。

以上